

# 徳島工業短期大学同窓会会報

No.28

編集・発行

徳島工業短期大学同窓会会報編集委員会

徳島県板野郡板野町犬伏字蓮花谷 100 番地

TEL (代) 088 (672) 2311

(直) 088 (672) 3084

令和 7 年 3 月 1 日発行



第 24 回生 (平成 10 年卒)  
宮浦 弘章



第 4 回生 (昭和 53 年卒)  
大城 豊昭



学長 多田 博夫

## 沖縄地区同窓会に参加して

令和 6 年 11 月 9 日(土)に沖縄で開催された沖縄地区同窓会へ参加させて頂きました。5 年ごとに開催していましたが、コロナ禍ということとなり、順延となっておりました。

同日は沖縄県北部で集中豪雨が発生し、県南部への影響も危惧されましたが、無事に開催の運びとなりました。同窓生の方で集中豪雨に被災された方がおられましたら、心よりお見舞い申し上げます。

さて同窓会におきましては、1 期生の大先輩をはじめ多数のご参加をいただき、久しぶりの同窓会ということもあり、沖縄と徳島、また参加した役員を含め、思い出話や近況の報告など、話題に困ることなく歓談させて頂きました。今後も 24 期役員として参加を続け、徳島と沖縄のつながりを大切に維持して参ります。

私事ですが近況を報告しますと、現在は、徳島製粉にて工場機械のメンテナンス作業を含め、小麦粉生産をしております。今は自動車整備の現場からは離れておりますが、これまでに得たスキルは役立っています。当社の製品は、沖縄でもかなり食していただいていることもあり、これも何かの縁なのかなと思っております。

長文となりましたが、すべての徳島工業短期大学の卒業生の方々の今後のご活躍を祈念いたします。

## 沖縄地区同窓会に参加して

令和 6 年 11 月 9 日の同窓会は、久しぶりに皆様と出会い、楽しい 1 日を過ごすことが出来、感謝しております。

私は、1978 年 3 月の卒業で、あっという間に 46 年が過ぎ、時々アルバムを見て、同級生の顔を思い浮かべています。

大学を卒業してから義兄の修理工場で約 5 年、それから大橋自動車販売で 6 年、その後は、東京の日野自動車工業で約 6 年働きました。その後は沖縄に帰り、JA の自動車販売会社で約 8 年働いた後、地元今帰仁の実家に帰り、家業を継いで農業を始めました。最初のころは、主にゴーヤー、キュウリ、スイカ、トマトを栽培していましたが、現在はゴーヤーを中心に栽培しています。

健康に関しては、大きな病気をせず、いたって丈夫で、趣味のゴルフも楽しみながら農業を頑張っています。

徳島工業短期大学で学んだことは、社会に出て、たくさん役立つことが出来て、今でも感謝しております。これからも大学のますますの発展をお祈り申し上げます。



## 次の 50 年に向けて

創立 50 周年イベントに続き、10 月には学園祭を開催することができました。同窓会会員の皆様には多大なご協力を頂き、ホームカミングデーでは多くの卒業生が母校に戻ってきてくださいました。地域の皆様、そして卒業生の皆様に支えられ、応援いただける大学に成長できていると感じております。

学園祭では、ゼミ制による学生の結束を高めることを狙った運営と致しました。本学は令和 6 年度より担任制からゼミ制へと移行しました。授業などはクラス単位で実施しますが、ゼミ教員 1 名に 10 名程度の学生が学年やクラス、国籍、性別などを交えたグループに分かれます。留学生の増加をプラスに捉え、地域、年齢、性別など異なる背景を持つ人々が同じゼミで学ぶことで、多様性(ダイバーシティ)が重視されるこれからの社会に対応できる人間力を付けて欲しいと考えています。

自動車整備士の人手不足が加速しており、求人数は増加しています。しかし入学生は減少傾向にあり、入学者確保が急務となっています。大学の知名度アップはイベントなどを通じて実施しておりますが、選ばれる大学となるブランド力向上を目指しています。自動車整備士になる複数のルートの中で、本学が選ばれる理由。自動車整備資格を確固たる基盤の上に、これからの予測不可能な社会を切り開く能力を持つ人材を育成する付加価値をつける教育を強化しています。

自身の愛車を整備できる学生ピットの整備は、自身が学び、考え、自己実現できる環境の第一歩目です。現在は企業奨学金を起点とした企業と連携した人材育成の強化など、地域連携をひとつづくりに役立てています。

これからも地域に愛され、地方創生の一翼を担う大学として努力してまいります。同窓生会員の皆様には、気軽に立ち寄れる場を提供してまいります。地域と共に、次の 50 年に向けて歩んでいきますので、今後ともよろしくお願い致します。

## 地区同窓会 次回予定のお知らせ

2024 年は沖縄で地区同窓会を開催しましたが、2025 年は近畿地区か岡山で開催予定です。ご希望の方がいらっしゃいましたら、役員会で検討しますので、大学までご連絡をお願いします。

## 令和 7 年度同総会総会

次の日程および会場で行いますのでふるってご参加ください。

令和 7 年 4 月 20 日(日) 午後 1 時～  
於 徳島工業短期大学



## 同窓会役員会より

長きにわたり発行してまいりました同窓会報ですが、継続的な入学者数の減少に伴う同窓会予算の減少、昨今の物価上昇、郵便料金の値上げ、社会のデジタル化等を検討した結果、紙ベースでの同窓会報の発行を次回をもって終了する事になりました。

今後は大学のホームページより同窓会にリンクするように現在進めていますので、同窓会報はそちらから見られるようになります。

将来的には過去の会報も見られるようにしていきたいと思っています。

## 学生ピット完成

皆様からのご寄付により、学生ピットが新設され、自動車の高度化に対応した実習環境が整備されました。授業や実習で学んだ技術を活かして愛車整備をすることにより、実践的な学習が可能になりました。学生の主体性を育み、人間力向上にもつながります。皆様の温かいご支援、誠にありがとうございました。



## ご寄贈ありがとうございました

今年度も卒業生や地元企業の皆様から多くの寄贈品をいただきました。ベンツ・ユニモグ、三菱ミニキャブ500CC、ヤマハJOG、電動スクーターなどは学生の学びの場として活用されています。また、UDトラック実習用エンジンは整備実習に活かされ、実践的な学習を支えています。



## 大学の取り組み

### 地域に開かれた短期大学としての活動

本学は、自動車産業の啓発活動を通じて地域社会に貢献しています。自動車関連イベントや産業展示会への参加、高校への出張体験講義を実施し、自動車産業の魅力や重要性を発信。高校生には実習

を通じて進路選択の機会を提供しています。



### 地域社会への教育活動

本学は、次世代の育成を目的に、地域の若者へ向けた教育活動を展開しています。小学生向け「キャリア教育体験学習」や「サイエンス・ラボ」では、工具を使った実習を通じてものづくりの楽しさを伝えています。また、中学生の「職場体験」では、本学の設備を活用し、自動車整備士の仕事への理解を深める機会を提供しています。



### リカレント教育への取り組み

本学は、社会人や退職後の方を対象に、自動車整備や最新技術の再学習プログラムを提供。電動車両やハイブリッド車の整備講座を通じ、再就職やスキルアップを支援しています。地域企業や自治体と連携し、幅広い世代が学べる環境を整えています。



### 学生の地域社会との関わり

本学では、学生が地域社会と関わる経験を重視しています。地元の祭りやイベントでのボランティア活動や、地域課題のフィールドワークを通じて、学生はコミュニケーション能力や問題解決力、社会的責任感を養い、地域社会への理解と愛着を深めています。



## ゼミ制の導入と学生自治組織の設立

本学では、少人数制の「ゼミ制」を導入し、きめ細やかな指導と学生同士の交流を促進しています。今年度はゼミ対抗球技大会やクルマ引き大会を実施し、活発な交流が生まれました。

また、「学生会」と「寮生会」を新設し、学生自身が学則やルールの方針・改正に関わる仕組みを整備。主体性を育み、より良い学びの環境を築いています。今後も学生の成長を支える環境を提供してまいります。



## 短大事務局から

日頃より、皆様には大変お世話になっております。徳島工業短期大学事務局でございます。

この度は、当大学事務局から令和6年10月開催の学園祭、ホームカミングデーの案内と併せて「同窓会」の口座名義で寄付金の依頼をさせていただいた際に、一部の卒業生より「徳島工業短期大学同窓会」への単独の募金活動と誤解を招く形となり、同窓会事務局にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

創立50周年を迎え「T-COT」の愛称のもとキャンパスイメージの向上を図るべく、皆様からのご寄付や寄贈品を大学全体の支援を目的に使用させていただいております。今後も、同窓会事務局と連携しながら、卒業生の皆様の温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。

尚、令和7年2月10日現在の募金額75件、232,000円でございます。改めまして、皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

### ★教職員の異動

退職 多田 好宏 (准教授)

令和6年3月31日付

田中 昭生 (講師)

令和6年3月31日付

秦 和美 (事務職員)

令和6年3月31日付

古味 俊二 (教授)

令和6年7月31日付

新任 伊月 久美 (事務職員)

令和6年6月1日付

住友 仁美 (事務職員)

令和6年12月1日付

## 2025年度 学園祭+ホームカミングデー 開催のご案内

本学は自動車整備士を養成する短期大学として、地域と共に成長を続けてまいりました。2023年には創立50周年を迎え、記念式典を学園祭と共に盛大に開催。2024年度は学園祭とホームカミングデーを同時開催し、卒業生や地域の皆様を含め3,000名以上の方々にご来場いただきました。

2025年度も、以下の日程で「学園祭+ホームカミングデー」を開催いたします。ぜひ母校を訪れ、在学生との交流や同窓生同士の親交を深める機会としてご活用ください。

日時：令和7年10月19日(日)

詳細につきましては、随時ホームページやSNS等でお知らせいたします。



## 2025年度 オープンキャンパス 開催のご案内

オープンキャンパスでは、授業や実習の一部を体験できます。自動車整備士を目指す方、本学の学びに興味のある方はぜひご参加ください。設備や学びの雰囲気を実験し、夢への一歩を踏み出しましょう。

日程等の詳細につきましては、ホームページにてご確認ください。

